

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度 第2回朝霞市スポーツ推進審議会	
開催日時	令和7年2月5日（水）午後2時～午後2時35分	
開催場所	総合体育館 会議室	
出席者及び欠席者の職・氏名	【出席者】 ・委員 会長・石原茂、副会長・渋谷昇、委員・馬場典成、委員・塩味光夫、委員・奥山直希、委員・椎橋成美、委員・鈴木静江、委員・松尾哲、委員・齋藤光司、委員・高橋義正、委員・田中誠、委員・久住毅 ・事務局 生涯学習部長・奥山雄三郎、生涯学習部次長兼生涯学習・スポーツ課長・小笠原ミツエ、課長補佐・村山雅一、係長・相澤辰実、主査・秋山大輔、主事補・臼田莉緒 【欠席者】 ・委員 委員・鈴木智子、委員・野口邦彦、委員・井上俊輝	
議題	(1) 令和6年度スポーツ事業報告について (2) その他 ・スポーツに関するアンケートの実施について ・ねんりんピック彩の国さいたま2026について ・武道館改修工事について ・「朝霞の教育」の配布について	
会議資料	(1) 会議次第 (2) 朝霞市スポーツ推進審議会委員名簿 (3) 令和6年度 生涯学習・スポーツ課スポーツ係事業報告 (4) 朝霞市スポーツ推進計画の抜粋 (5) ねんりんピック彩の国さいたま2026 基本構想 (6) 朝霞の教育	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☒ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☐ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☒ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 議長による確認	
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

○司会（村山課長補佐）

審議会に入ります前に、本審議会は公開することになっていますので、傍聴者の確認をさせていただきます。

○事務局

本日傍聴者はいません。

○司会（村山課長補佐）

ただいまより「令和6年度 第2回朝霞市スポーツ推進審議会」を始めさせていただきます。

本日、司会進行を務めます生涯学習・スポーツ課の村山です。よろしくお願いします。

これより議題に入りますが、本日の審議会の出席者は15名中12名です。定足数は、条例により過半数の出席となっておりますので、本審議会は成立していることを御報告いたします。また、本日の審議会の要点を記録した会議録は、朝霞市情報公開条例に基づき公開されますので、お知らせします。

議題の前に、資料の確認をいたします。

事前にお送りしている資料として

- ・次第
- ・資料1 令和6年度生涯学習・スポーツ課 スポーツ係 事業報告
- ・資料2 朝霞市スポーツ推進計画の抜粋
- ・資料3 ねんりんピック彩の国さいたま2026 基本構想

本日、お配りしている資料として

- ・朝霞市スポーツ推進審議会委員名簿
- ・朝霞の教育

以上です。

○司会（村山課長補佐）

それでは、議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、石原会長にお願いいたします。

○議長（石原会長）

御指名でございますので、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。皆様、議事の進行に御協力をお願いします。

はじめに、議題（1）「令和6年度スポーツ事業報告」について、事務局から説明を求めます。

○事務局（相澤係長）

それでは、議題（1）「令和6年度 スポーツ事業報告」について御説明します。

資料1を御覧ください。事業ごとに上から順に御説明します。

「第28回 朝霞市民ウォークラリー大会」は、4月14日（日）に、市民の体力増進、

健康維持を目的とし、膝折市民センターを基点に周辺約 5 k m のコースで実施したところ、10 チーム 36 名の方に御参加をいただき、好評のうちに終えることができました。

次に、「市民スポーツ教室」について御説明します。

「ボッチャ教室」を令和 7 年 2 月 6 日及び 7 日の午後 6 時 30 分から総合体育館で実施する予定で、15 名の方からお申し込みをいただいております。

講師は朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会に依頼しております。

次に、「小学生スポーツ教室」について御説明します。

「ミニテニス教室」は、7 月 23 日から 7 月 25 日の 3 日間、午前 9 時から総合体育館で開催し、小学 4 年生から 6 年生の 60 人が参加しました。

「なぎなた教室」は、8 月 6 日から 8 月 8 日の 3 日間で、午前 9 時から総合体育館で開催し、小学 4 年生から 6 年生の 24 人が参加しました。

どちらの教室も初めて経験する小学生が多くいましたが、講師の熱心な指導で徐々に上達していき、3 日間を通して子どもたちの成長が見られる教室となりました。

両事業を通して、子供たちからは「仲間と協力して楽しくできた」「講師の指導がわかりやすく、また参加したい」などの感想が寄せられ、高い評価を得られたものと考えております。

ミニテニス教室の講師は朝霞市スポーツ推進委員連絡協議会、なぎなた教室は、なぎなた連盟へ講師を依頼しております。

次に、オリンピック・パラリンピックレガシー事業の「誰でも OK！記録を破れ」ですが、講師としてお招きする予定であった、日本航空株式会社に所属されている、オリンピックの土井杏南選手との日程の調整がつかず、残念ながら中止となりました。

次に「ビームライフル・ビームピストルスポーツ射撃体験会」ですが、8 月 24 日（土）に総合体育館サブアリーナで実施し、104 人の参加がありました。

本イベントは、東京 2020 大会の射撃会場となった朝霞市で、市民が気軽に体験できるスポーツ射撃体験会を開催し、射撃の魅力を体感してもらうことで、スポーツ推進につなげることを目的としております。

今回は、公益社団法人日本クレ射撃協会にも御協力いただき、クレ射撃シミュレーターが初めて併設されました。

普段、触れる機会の少ない競技ということもあり、事前募集の段階からほぼ定員までの申し込みがあり、当日も真剣に競技に取り組む様子が伺えるなど、市民の方が射撃競技に興味、関心を持っていることを感じられました。

次に、「溝沼子どもプール」について御説明します。

今年度は 7 月 13 日（土）から 9 月 1 日（日）の 51 日間に渡って開場しました。午前の部と午後の部の完全入替制で実施し、大きな混乱や事故等もなく無事に閉場することができました。

また、今年度の来場者数は 32,138 人と、市内外から多くの来場が見られたことから、プール施設の場の提供、スポーツ振興等の点において、一定の成果はあったものと考えています。

今後も利用者が安心安全に御利用いただけるよう、利用者や委託業者からの意見を取り入れつつ、適切に開場してまいります。

次に「第 69 回 朝霞市民スポーツ大会」ですが、10 月 13 日（日）に朝霞中央公園陸上競技場で開催しました。大会は朝霞市スポーツ推進委員や朝霞市スポーツ協会を始

め、多くの役員に御協力をいただき、また、参加地区数は昨年度から1地区増え11地区となり、また、昨年以上の多くの一般参加者を迎え、賑やかなスポーツ大会となりました。

続いて行われた市民スポーツ賞の表彰式では、華々しい功績を残した選手や、長きに渡り本市のスポーツの振興、発展に大いに寄与していただいた市民など、合計123人が表彰され、観客席からは拍手が送られていました。

「第63回 朝霞市ロードレース大会」は、例年同様、11月23日（土・祝）の勤労感謝の日に、小・中学生、親子ふれあい、一般男女、壮年などの17部門に分け、朝霞中央公園陸上競技場及び朝霞の森周辺で実施しました。一部種目では大会記録も更新され、参加者それぞれが普段の練習の成果を十分に発揮できた大会になったと考えております。

また、招待選手として計7人のコモディイイダの選手にも参加していただきました。招待選手のため、大会の順位には反映されませんでしたが、トップレベルの走りを披露していただいたほか、子供たちを応援しながら一緒に走っていただくなど、大会を大いに盛り上げてくださりました。

次に学校体育施設開放事業について御説明します。

「学校体育施設開放事業」は、市内各小・中学校15校の協力の下、学校教育で使用しない時間帯に学校体育施設を市民のスポーツ団体への開放事業を行っており、学校ごとに貸出し日、時間帯を定めて実施しています。

令和6年12月末時点での利用者数は134,228人となっており、昨年度とほぼ同様の数字となっております。

「陸上競技場個人無料開放事業」は、毎週火曜日と第2・4土曜日に、「総合体育館個人開放事業」は毎週火曜日と水曜日に実施しています。

令和6年12月末時点での実績となりますが、陸上競技場個人無料開放では、7,021人、総合体育館個人開放では7,706人の方が利用されています。いずれも昨年度を上回る数字となっております。

開放事業につきましては、利用者の意見をいただきながら、より良いものとなるよう、今後も継続して行っていく予定です。

令和6年度 生涯学習・スポーツ課 スポーツ系の事業報告についての説明は、以上でございます。

議題（1）の説明は以上でございます。

○議長（石原会長）

ただいまの説明について、御意見、御質問等ございますか。

○質疑（高橋委員）

ロードレース大会について、当日受付係として参加させていただきましたが、中学生の部に朝霞市内の方が1人もいなかったのはなぜなのか。朝霞に5つ中学校があって1人も参加しないのは何か事情があったのか御説明いただきたいと思います。

○事務局（相澤係長）

ロードレース大会の開催については、各学校に周知しており、昨年度までは市内各学

校の生徒に1人1枚、大会要項を配布しておりましたが、今年度から予算の都合もございまして、各学校に数十枚程度の配布に変更いたしました。また、この時期は色々な大会が多くございまして、コロナ禍があげ令和5年度から開催を再開しておりますが、最盛期と比べると参加者は半分程度まで減っている状況でございます。様々な要因が重なり、市内中学生の参加がなかったものと考えております。

○質疑（高橋委員）

やはり朝霞市の大会で市内の中学生の参加がないというのは個人的に寂しく感じました。地元の中学生の走りを楽しみにしている人もいます。5つの中学校に陸上部の顧問など先生がいるので、学校の先生にヒアリングを行ったり話をするなど改善を願います。

○事務局（奥山部長）

私たちが子どもたちにも参加してほしいという同じ思いを持っております。子どもたちには学校でタブレット端末が配付されておりますので、直接子どもたちに大会の案内を送ったり、御意見いただきました教職員、学校への周知方法について工夫を加えながら子どもたちが少しでも参加できるような環境を作っていければと考えております。

○質疑（塩味委員）

私が聞いた限りでは試験中なので参加できないという話がありました。大会日程を変更するというのは難しいと思うので中学校に試験を行う時期を確認した方がよいのではないのでしょうか。

○事務局（小笠原次長）

令和6年度の間・期末試験の状況については確認したいと思います。

○質疑（齋藤委員）

昨年度の参加はどうだったのでしょうか。

○事務局（相澤係長）

齋藤委員からの質問につきまして、令和5年度の状況ですが、市内外含めて中学生女子が5名、中学生男子が13名の参加と中学生の参加率は全体的に低調となっております。

塩味委員から御質問のあった試験との兼ね合いについては、調べる限りですと11月23日はテストの1週間前ということですので、御指摘のとおり、少なからず試験の影響もあると考えております。

○質疑（田中委員）

情報提供ですが、中学校の部活動は市で活動方針が決まっており、週の中で活動しない日を設けるという方針で動いております。どの日、どの期間を活動しない日とするのか詳細はわかりませんが、中学校の部活動は基本方針に基づいて活動をしていますので情報提供とさせていただきます。

○議長（石原会長）

ほかに、御意見、御質問等ございますか。

無いようですので、次に、議題（２）「その他」のスポーツに関するアンケートの実施について事務局から説明を求めます。

○事務局（秋山主査）

それでは、議題（２）「その他」のスポーツに関するアンケートの実施について説明いたします。

資料２を御覧ください。

こちらは、令和３年３月に策定された朝霞市スポーツ推進計画の一部です。

本計画はスポーツ推進に関する総合的な計画として位置付けられており、【誰もがいつでもどこでも楽しめる生涯スポーツ社会の実現】を基本理念とし、市民・関係スポーツ団体・行政が一体となってスポーツの推進を目指して取り組んでいくこととされています。

計画の目標といたしましては、資料１２ページの下にありますように、２０歳以上の市民のうち、６０％が週１回以上スポーツ行うことをめざして、スポーツの推進に取り組んでいるところです。

また、本計画は令和３年度から令和１２年度までの１０年間を計画期間とし、策定から５年を目途に取組内容の中間評価を行うこととされていることから、５年目を迎える令和７年度にアンケート調査を実施したいと考えています。

アンケート調査についてですが、資料の３０ページからを御覧ください。

こちらが、計画の策定に向けて令和元年に実施されたアンケートの集計結果となっております。

目標の指標としている、スポーツの実施率については、３５ページの下、問１－（３）どの程度運動・スポーツをしていますか？という問いの回答から、令和元年度時点では４８．４％の結果となっております。

令和７年度に実施する予定のアンケート調査につきましても、過去の結果からの推移等を把握する必要があることから、こちらのアンケートをベースに実施したいと考えております。具体的なスケジュールや、実施方法等については今後検討してまいります。

以上でございます。

○議長（石原会長）

ただいまの説明について、御意見、御質問等ございますか。

○質疑（高橋委員）

元年度に実施されたアンケートでは、集計方法や結果について、過去のスポーツ推進審議会で意見が出ていたと思うので、参考にするのがよいと思います。

○議長（石原会長）

ほかに、御意見、御質問等ございますか。

無いようですので、次に、議題（２）「その他」のねんりんピック彩の国さいたま２０２６について、事務局から説明を求めます。

○事務局（秋山主査）

それでは、議題（２）「その他」のねんりんピック彩の国さいたま２０２６について説明いたします。

資料３を御覧ください。

まず、『第３８回全国健康福祉祭埼玉大会 ねんりんピック彩の国さいたま２０２６』の概要についてです。

ねんりんピックとは、６０歳以上の高齢者を中心とする、スポーツ・文化、健康と福祉の総合的な祭典です。主催を厚生労働省、埼玉県他、共催をスポーツ庁として、令和８年１１月７日から１１月１０日までの４日間にわたって開催されます。

県内の各市町において、スポーツ・文化交流大会が行われるとともに、健康事業、おもてなし事業等が実施されます。

本事業は各都道府県で持ち回り開催されており、令和６年度は鳥取県で開催されました。また、令和７年度は岐阜県で開催される予定です。

令和８年度の大会において、朝霞市は『空手道』の開催市となっており、主催を市実行委員会、主管を一般社団法人埼玉県空手道連盟として、朝霞市立総合体育館で開催を予定しています。

今後のスケジュールについては、令和７年度当初までに市実行委員会が設立され、９月にリハーサル大会の開催を予定しています。

以上でございます。

○議長（石原会長）

ただいまの説明について、御意見、御質問等ございますか。

無いようですので、次に、議題（２）「その他」の武道館改修工事と朝霞の教育について、事務局から説明を求めます。

○事務局（秋山主査）

それでは、議題（２）「その他」の武道館改修工事と朝霞の教育について説明いたします。

武道館改修工事の進捗状況について報告いたします。

武道館改修工事は順調に進捗しており、３月までに完成検査、引き渡しを経て、準備作業を行ったのち、４月には一般利用者へ開放ができる見込みとなっております。長期に渡る工事となりましたが、この会議におきましても、皆さまから貴重な御意見をいただきました。御協力いただき、誠にありがとうございました。

また、令和６年度「朝霞の教育」が刊行されましたので本日皆様に配布させていただきました。参考として御覧いただけますと幸いです。

以上でございます。

○議長（石原会長）

ただいまの説明について、御意見、御質問等ございますか。

無いようですので、以上をもちまして本日の議題はすべて終了とさせていただきます。皆様の御協力に感謝を申し上げ、議長の任を解かせていただきます。

○司会（村山課長補佐）

石原会長、ありがとうございました。

本日の会議録の承認については、後日、石原会長にお願いいたします。

以上をもちまして、「令和6年度 第2回朝霞市スポーツ推進審議会」を終了させていただきます。ありがとうございました。